

## 第4回動物福祉市民講座 質疑応答

先生方へ寄せられた質問へのご回答をいただきました。

ご回答ありがとうございました。

### 【藤井先生からのご回答】

〔質問1〕

- 再生時間(8:25) 「猫の正常な行動」のスケッチ画像2枚の(下)注釈は、何と書いてあるのでしょうか？（原典検索しましたがすぐ入手できず、画質が粗くよめなかったなので、教えてください）

(藤井先生)

左右ともにイラストの下は「下にいくほど恐怖心の度合いが強くなり、右にいくほど攻撃心の度合いが強くなります。」と書かれています。

〔質問2〕

- 再生時間(9:40) 爪研ぎによる嗅覚コミュニケーションは室内（飼い）⇔屋外（野生）において異なりますでしょうか？

(藤井先生)

室内も屋外でも爪とぎ行動が嗅覚コミュニケーションとしても用いられています。

〔質問3〕

- 再生時間(12:12) 本来（野生下）の親離れ（離巢）は、何週齢でしょうか？ 発達認知についての文献で、そこまで言及しているものがないようで、既知データがあれば是非伺いたいです

(藤井先生)

私が所持している文献は家畜化された猫について研究されているものばかりなので、野生の猫の研究に関する文献は大学の先生か、野生動物を専門に行っている研究機関に問い合わせただけですと幸いです。お役に立てず申し訳ありません。

〔質問 4〕

- 再生時間(3 8:0 0) 行動学では 生理症状（嘔吐、下痢、発熱）についても「行動」に含まれるのでしょうか？（目に見える、ということで広義に行動とするのでしょうか...）

(藤井先生)

私が参考にした文献(<https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/21564297/>)で Sickness Behavior について書かれていたのでそれを紹介しました。疾病に伴う臨床徴候や行動変化をさす用語のようです。ネットで Sickness Behavior で検索していただくとそのような詳細が書かれた文献がいろいろ出てくるので、それらを参照に理解していただくとよいかもしれません。